

2023年 1月 20日

交換留学修了届 (2022年度)

フリガナ		学籍番号	
氏名	印	所属	学部 学科
ローマ字			

私は海外協定校に派遣され、この度交換留学を修了しましたので、下記のとおりご報告致します。

記

■基本情報

留学先国	オーストラリア
留学先大学	ディーキン大学
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年歴	1学期：3月上旬～6月中旬、2学期：7月上旬～10月中旬 3学期：11月上旬～2月中旬
学生数	53,314
創立年	1974年
留学先での所属学部	語学学校
留学時の学年	3年
留学開始・終了時期	2022年 9月 22日 ～ 2022年 12月 11日 (3カ月)

■留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか？
<p>ディーキン大学の周辺は、閑静な住宅街が立ち並んでいました。徒歩圏内にバス停やトラムの駅があり、交通の便は非常に良かったと感じます。トラムにて、乗り換えなしの1時間ほどでメルボルン市内へ到着することができました。</p> <p>ディーキン大学のキャンパスはとても広く図書館や学習スペースが充実していました。特に学習スペースはキャンパスの至る所にあり、非常に過ごしやすかったです。</p>

② 留学中はどこに住んでいましたか？
a. 大学寮 (○) : 何人部屋でしたか (1 人) b. アパート (): 何人部屋でしたか (人) c. ホームステイ (): 何人部屋でしたか (人) d. その他 (): 具体的に :
③ 住環境はどうでしたか？
私は大学キャンパス内にある学生寮で生活しました。共用ではありましたが、洗濯機や冷蔵庫、シャワーなどが完備されており、非常に過ごしやすかったです。また、個人部屋であったため、プライベートの時間を確保することができました。一方で、同じ学生寮には日本人しかおらず、英語を話す機会が限られていました。
④ 現地のインターネット環境はどうでしたか？
大学キャンパス内全体に Wi-Fi が行き届いており、インターネット環境は整っていたと感じます。一方で4G回線はメルボルン市内と比較すると若干悪いように感じましたが、問題なく使用できました。
⑤ 食事はどうしましたか？
a. 大学・寮のミールプラン () b. 主に外食 () c. 自炊と外食が半々程度 () d. その他 (○) 具体的に : ほとんど自炊
⑥ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか？
留学先では主に語学学校の授業で知り合ったほかの国の留学生と交流しました。SNS を交換し、休日と一緒に外出したりしました。主に出身国の食に関する話題で盛り上がる人が多いと感じました。また、現地学生とは大学主催のイベントなどで交流できました。
⑦ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか？
土日などの余暇や長期休暇は現地で作った友達とメルボルンにショッピングに行くほか、大学主催の観光ツアーに行くなどして過ごしました。また、放課後は主に自炊用の食材を買いに行ったり、授業の課題を進めたりしました。
⑧ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。
外出時に知らない人に声をかけられた際、相手が子どもであっても最大限注意を払う必要があると感じました。私は留学先で白人の少年に声をかけられ、スマホやお金を請求されました。できるだけ一人で出歩かないこと、人通りの多い道を歩くなど、万が一のことを常に意識する必要があると感じました。

⑨ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。
私の場合は宿泊場所が寮であったことや食事も自炊であったことから、あまりの日本の生活とのギャップは感じられませんでした。スーパーで売っている品ぞろえにも日本との差はあまり感じませんでした。一方で、物価が日本の倍ほどありました。寮などで自炊する場合は少し多めに生活費を確保する必要があると感じました。
⑩ どのような保険に加入しましたか。（ ）に○をつけてください。
a. 留学先大学が指定した保険 () b. 個人の保険のみ () c. 大学指定の保険と個人保険の両方 (○)
⑪ 予防接種は必要でしたか。（ ）に○をつけてください。
a. はい (○) 具体的に：コロナワクチン接種 b. いいえ ()
⑫ 現地で病院に掛かったことはありましたか？
ありませんでした。
⑬ 大学内の医務室・診療所（附属病院など）で医療サービスを受けることは可能でしたか？
可能でしたが、利用しませんでした。
⑭ 学内外で問題があった時には誰に相談しましたか？留学先に相談窓口はありましたか？
私は特に相談はしませんでした。相談窓口はキャンパス内に複数あり、24時間開いている窓口もありました。
⑮ 現地での危険情報をどの様に収集し、どのような防犯対策をしましたか？
オーストラリアの日本領事館にメールアドレスを登録することで、危険情報を即座に知らせてもらうことができました。また、貴重品は常に持ち歩くようにしていました。

■留学先での学習について

① 留学先で履修した科目・時間・授業内容について教えてください。
※ 詳細は別紙「学習・研究活動レポート」に記載をお願いします
私は EAP1、EAP2 というプログラムに参加しました。最初の 5 週間 EAP1 の授業に参加し、一定以上の成績を収めると次の 5 週間で EAP2 の授業に参加できました。時間割は、月曜日から金曜日の 10:00～12:00、13:30～15:30 でした。授業内容は、主に長文エッセイの書き方やレポートの書

き方、プレゼンテーションの作成発表、リスニングでした。ほぼ毎時間グループワークの機会もあり、英語を話す時間が確保されていました。

② 授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。

積極的に発言や質問、グループワークへの参加を行った方がいいと感じました。同じ授業を受けていても、これらを行うのと行わないのでは得られる英語力に大きな差が出ると思いました。英語を話す際、多少の発音や文法の間違ひは気にされないのです、失敗を恐れずどんどん話すことが重要だと感じました。

③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。

授業の初めは英語を話すことに慣れていなかったため、Yes か No か Thank you くらいしか話すことができませんでした。また、相手の言っていることを聞き取るのに必死で、会話もままならない状態でした。しかし、積極的に発言するなど、授業に前向きに取り組むことでだんだん英語の会話にも慣れていき、1 か月ほどで抵抗なく英語で会話できるようになりました。

■ 留学前後の外部語学試験の成績・資格試験の実績について

① 外部語学試験	
[留学前]	[留学後]
② 資格試験	
[留学前]	[留学後]
TOEIC L&R テスト 650	TOEIC L&R テスト (IP) 870 点

■ 今後の進路等について

① 卒業時期について教えてください。(わかる範囲で結構です) ○をつけてください。
a. (<input type="radio"/>) 4年で卒業予定
b. (<input type="radio"/>) 卒業は延期する予定 (延長予定期間: <input type="text"/>)
② 就職・進学のための活動について教えてください。(留学中にしたこと、留学後の予定など)
留学中は TOEIC の学習やオンラインでの会社説明会に参加するなどしました。留学経験や TOEIC スコアを武器に就活を勧められるように努力しました。また、留学で培った経験を活かすことができる仕事に就きたいと考えています。

■留学全般について

① 留学を終えての学習成果を教えてください。
留学を経て、スピーキング力がかなり向上したと感じます。留学中の授業や日常生活で英語を実際に話す機会が多くあったため、次第に英語を話すことに慣れていきました。また、留学序盤に比べて落ち着いて英語を話すことができるようになりました
② 留学して、何が変わったと思いますか。
人前で話すことに抵抗がなくなりました。英語で発表を行う機会が多かったほか、英語で自分の意思を伝えることができた経験は自信につながりました。また、海外に対する意識が変わりました。留学以前は日本国内だけの生活で満足に感じていましたが、留学を経て将来は日本国内のみならず、世界で仕事をしてみたいと感じるようになりました。
③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。
留学に行くことで語学力のみでなく、様々なスキルを磨くことができます。また、他の国の人とグループワークを行うなど、日本では決してすることのできないこともたくさん経験できます。そして、何より楽しいです！少しでも行きたい気持ちがあれば、是非挑戦してみてください！

■学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
EAP1、	アカデミック英語
科目設置学部・研究科	ディーキン大学語学学校
履修期間	2022年9月26日～2022年10月28日
単位数	1
本学での単位認定状況	合格
授業形態	対面
授業時間数	100時間
担当教授	Elspeth Ives, Karen Lim
授業内容	英語4技能、グループワーク、プレゼンテーション
試験・課題など	リスニング、ライティング、プレゼンテーション準備
学習成果（自由記入）	最初は英語がなかなか話せず、グループワークがうまく取れませんでした。積極的に授業やワークに参加することで次第にうまく話せるようになっていきました。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
EAP2	アカデミック英語
科目設置学部・研究科	ディーキン大学語学学校
履修期間	2022年11月7日～2022年12月9日
単位数	1
本学での単位認定状況	合格
授業形態	対面
授業時間数	100時間
担当教授	Merran, Jianli
授業内容	英語4技能、グループワーク、プレゼンテーション
試験・課題など	リスニング、ライティング、プレゼンテーション準備
学習成果（自由記入）	EAP1より難しい内容でした。グループワークでコミュニケーション能力が向上したほか、リーディング力やリスニング力もかなり得られたと思います。

■ 学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	
授業形態	
授業時間数	
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
学習成果（自由記入）	

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	
授業形態	
授業時間数	
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
学習成果（自由記入）	

■ 留学費用について

留学費用項目	現地通貨：AUD		円換算：1AU = ¥100
	現地通貨	日本円（換算）	その他（備考欄）
授業料	4,450	445,000	
滞在費	4,100	410,000	
食費	2,400	240,000	
図書費	0	0	
学用品費	0	0	
教養娯楽費	0	0	
被服費	0	0	
医療費	0	0	
保険費	65.6	6,560	
渡航旅費（航空運賃・空港税など）	3860.5	386,050	
雑費	300	30,000	
その他			
その他			
その他			
合計	15176.1	1,517610	

以上

本学学生の個人的な質問等に回答していただける方、また卒業後のフォローアップ調査に協力いただける方は、下にお名前と連絡先をご記入ください。ご記入いただいた個人情報は、本目的以外には利用致しません。

学籍番号	
氏名	
メールアドレス (長期使用のもの)	